(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-135857

(43)公開日 平成11年(1999)5月21日

(51) Int.Cl.4 H01L 43/08

識別配号

FΙ

H01L 43/08

Z

G11B 5/39 H01F 10/16

G11B 5/39

H01F 10/16

審査請求 有 請求項の数11 OL (全 9 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平9-298566

平成9年(1997)10月30日

(71)出顕人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 柘植 久尚

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (51.2名)

(54) 【発明の名称】 磁気抵抗効果素子及びその製造方法

(57)【要約】

【課題】 磁気ヘッドや磁気メモリに必要な抵抗値及び 電流密度を備え、高感度でしかも安定に信号磁界を検出 できる磁気抵抗効果素子を制御よく得る。

【解決手段】 反強磁性層11により交換結合磁界を付 与した強磁性層(固定層)12と、トンネルバリア層1 4を介して薄い高分極率膜15及び軟磁性膜16の二層 膜からなる強磁性層 (フリー層) 13とで基本構造が形 成されている磁気抵抗効果素子。

